

世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) (愛称：インフラX)

運用報告書(全体版) 第7期

(決算日 2024年6月20日)

(作成対象期間 2023年12月21日～2024年6月20日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2020年12月21日～2050年12月20日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ. ケイマン籍の外国投資信託「アリアンツ・N F J・インフラストラクチャー・インカム・ストラテジー(クラスB)」の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネースtock・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界のインフラ関連企業の株式等に投資し、安定したインカムゲインの確保と信託財産の着実な成長によるトータルリターンの最大化をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近 5 期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		公社債 組比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
3 期末 (2022年 6 月20日)	11,755	0	△ 7.9	12,218	△ 4.4	—	99.0	6,135
4 期末 (2022年12月20日)	12,166	0	3.5	12,623	3.3	—	98.8	5,046
5 期末 (2023年 6 月20日)	14,652	0	20.4	15,289	21.1	—	99.3	5,109
6 期末 (2023年12月20日)	14,267	0	△ 2.6	16,490	7.9	—	99.4	4,353
7 期末 (2024年 6 月20日)	15,821	0	10.9	20,378	23.6	0.0	99.3	4,184

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC World指数 (税引後配当込み、米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。
[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

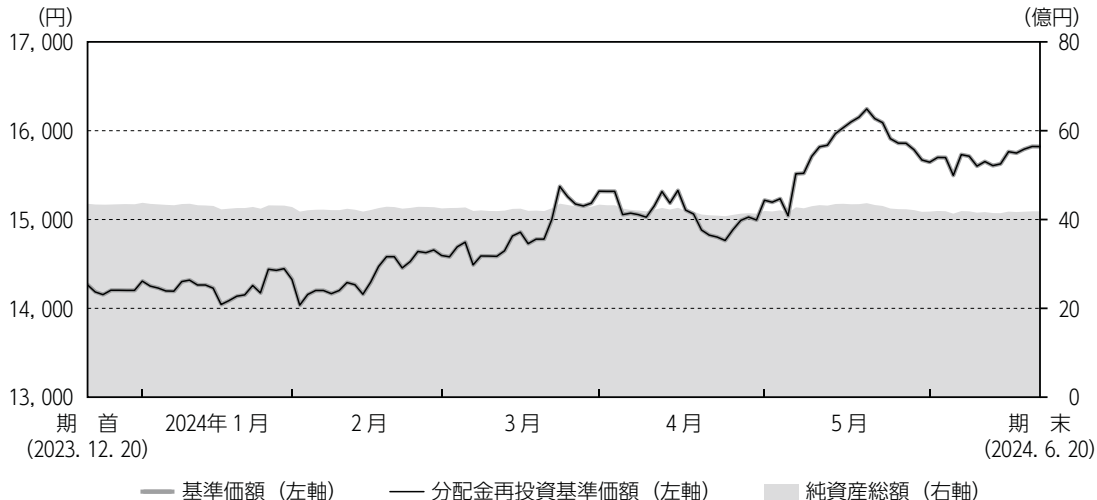
(注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：14,267円

期末：15,821円（分配金0円）

騰落率：10.9%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

為替相場が円安となったことに加え、主として公益セクターの伝統的インフラ関連銘柄などの株値上昇がプラス寄与となり、基準価額は上昇しました。

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World指数 (税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期首) 2023年12月20日	円 14,267	% —	16,490	% —	% —	% 99.4
12月末	14,307	0.3	16,401	△ 0.5	—	99.2
2024年1月末	14,324	0.4	17,280	4.8	—	98.6
2月末	14,595	2.3	18,155	10.1	—	99.0
3月末	15,319	7.4	18,888	14.5	0.0	98.8
4月末	15,217	6.7	19,159	16.2	0.0	99.4
5月末	15,646	9.7	19,574	18.7	0.0	98.9
(期末) 2024年6月20日	15,821	10.9	20,378	23.6	0.0	99.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 12. 21 ~ 2024. 6. 20）

世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、当作成期首より、欧米のインフレ率が予想以上に鈍化したことや、F R B（米連邦準備制度理事会）議長が将来の利下げについての議論を始めたことを受け、利下げ観測が高まったことなどが好感され、上昇しました。2024年1月以降も、インフレ率の鈍化傾向が継続したことやA I（人工知能）関連の半導体系企業が良好な決算を発表したことなどが好感され、ほぼ一貫して市況の上昇が継続しました。4月以降は、米国の利下げ開始の後ずれ観測などからやや反落した場面もありましたが、当作成期末にかけては再び上昇基調で推移しました。

為替相場

為替相場は、米ドル、ユーロともに対円で上昇（円安）しました。

米ドル円為替相場は、当作成期首より、日銀による政策修正や米国金利の大幅な低下を受けて下落（円高）しましたが、2024年に入ってから、米国金利の上昇や日銀による金融緩和姿勢の維持などを背景に円安米ドル高に転じ、当作成期末まで円安基調が継続しました。

ユーロ円為替相場は、当作成期首より2023年末にかけて、ユーロ圏の一部の国でインフレ指標が市場予想を下振れ、早期の利下げを織り込む水準まで金利低下が進んだことなどから、円高ユーロ安となりました。2024年に入り、複数のE C B（欧州中央銀行）高官が早期の利下げを否定し、金利上昇が進んだ一方、日銀は金融緩和姿勢を継続したことから、当作成期末にかけて円安ユーロ高基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

引き続き、「インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」に投資します。通常の状態では、「インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

※インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）：アリアンツ・N F J・インフラストラクチャー・インカム・ストラテジー（クラスB）

■インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）

日本を含む世界の株式等の中から、伝統的インフラ関連企業（※1）および新世代インフラ関連企業（※2）の株式等に投資を行います。

※1 伝統的インフラ関連企業とは、社会の運営を支える施設や基盤を有する企業を指します。

※2 新世代インフラ関連企業とは、新世代の技術革新の基盤となる施設やサービスを有する、または、活用する企業を指します。

上記の定義は、変更される場合があります。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行います。

ポートフォリオについて

(2023. 12. 21 ~ 2024. 6. 20)

■当ファンド

当ファンドは、「インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期は、「インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）」への投資割合を高位に維持しました。

■インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）

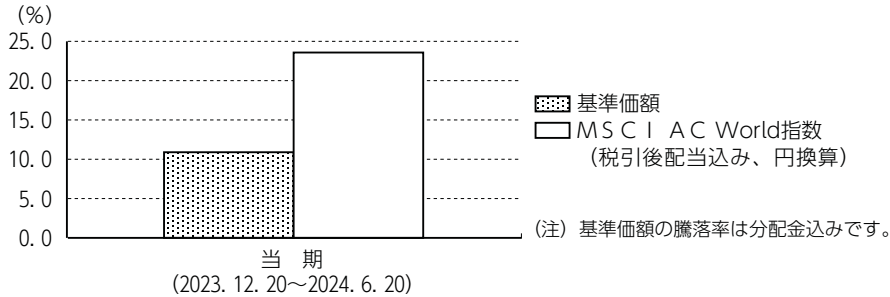
日本を含む世界の株式等の中から、伝統的インフラ関連企業および新世代インフラ関連企業の株式等に投資を行いました。個別銘柄では、再生可能エネルギーの最大手企業で伝統的インフラ関連銘柄のネクステラ・エナジーや、欧州最大規模の産業用リートである新世代インフラ関連銘柄のセグロなどの組み入れを上位としました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額であったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2023年12月21日 ～2024年6月20日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	5,821

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、「インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」に投資します。通常の状態では、「インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）

日本を含む世界の株式等の中から、伝統的インフラ関連企業および新世代インフラ関連企業の株式等に投資を行います。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 12. 21～2024. 6. 20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	76円	0. 509%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は14, 943円です。
（投 信 会 社）	(25)	(0. 165)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(49)	(0. 330)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 004	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	77	0. 513	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

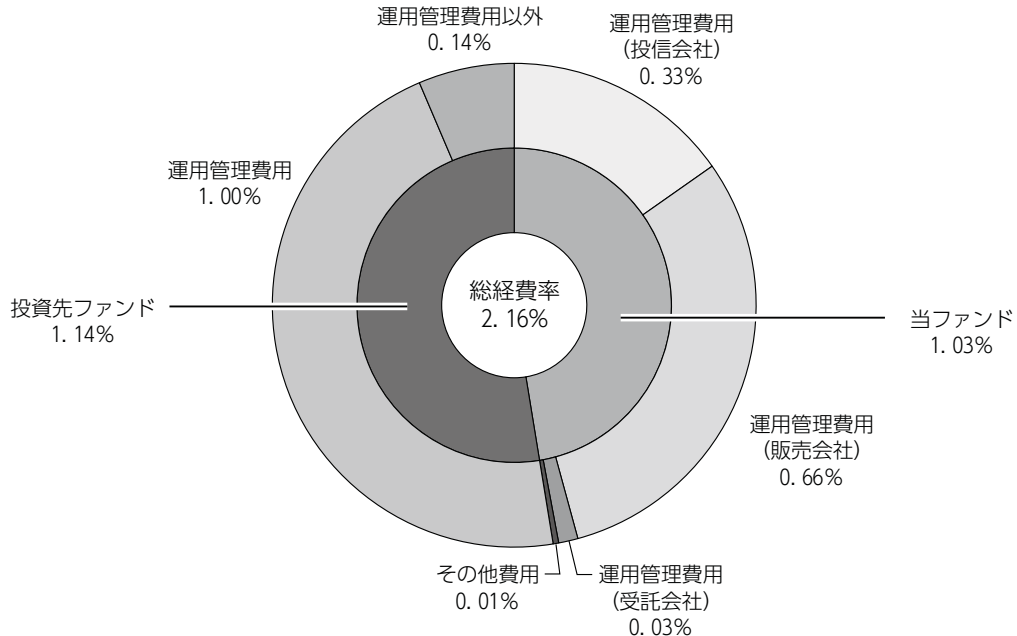
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まれます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.16%です。



総経費率 (① + ② + ③)	2.16%
①当ファンドの費用の比率	1.03%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.00%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2023年12月21日から2024年6月20日まで)

		買付		売付	
		□数	金額	□数	金額
		千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	CAYMAN ISLANDS OPEN-ENDED UMBRELLA UNIT TRUST ALLIANZ NFJ INFRASTRUCTURE INCOME STRATEGY CLASS B（ケイマン諸島）	—	—	40.8839511	634,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年12月21日から2024年6月20日まで)

	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	—	—	498	498

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年6月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	4,155,527	98.7%
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	53,244	1.3
投資信託財産総額	4,208,773	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当期末		
	□数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） CAYMAN ISLANDS OPEN-ENDED UMBRELLA UNIT TRUST ALLIANZ NFJ INFRASTRUCTURE INCOME STRATEGY CLASS B	252.3638951	4,155,527	99.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	期首	当期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	499	1	1

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年6月20日現在

項目	当期末
(A) 資産	4,208,773,855円
コール・ローン等	53,244,989
投資信託受益証券（評価額）	4,155,527,365
ダイワ・マネーストック・マザーファンド（評価額）	1,501
(B) 負債	24,158,068
未払解約金	2,360,898
未払信託報酬	21,621,950
その他未払費用	175,220
(C) 純資産総額（A－B）	4,184,615,787
元本	2,644,895,040
次期繰越損益金	1,539,720,747
(D) 受益権総口数	2,644,895,040口
1万口当り基準価額（C/D）	15,821円

* 期首における元本額は3,051,541,825円、当作成期中における追加設定元本額は146,196,770円、同解約元本額は552,843,555円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,821円です。

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

■損益の状況

当期 自2023年12月21日 至2024年6月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	11,306円
受取利息	12,596
支払利息	△ 1,290
(B) 有価証券売買損益	425,811,951
売買益	461,506,397
売買損	△ 35,694,446
(C) 信託報酬等	△ 21,797,170
(D) 当期損益金 (A + B + C)	404,026,087
(E) 前期繰越損益金	808,973,704
(F) 追加信託差損益金	326,720,956
(配当等相当額)	(261,781,289)
(売買損益相当額)	(64,939,667)
(G) 合計 (D + E + F)	1,539,720,747
次期繰越損益金 (G)	1,539,720,747
追加信託差損益金	326,720,956
(配当等相当額)	(261,781,289)
(売買損益相当額)	(64,939,667)
分配準備積立金	1,212,999,791

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,306円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	316,359,592
(c) 収益調整金	326,720,956
(d) 分配準備積立金	896,628,893
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,539,720,747
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,539,720,747
(h) 受益権総口数	2,644,895,040口

インフラ・インカム・ストラテジー（クラスB）

当ファンド（世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型））はケイマン籍の外国投資信託「アリアンツ・NFJ・インフラストラクチャー・インカム・ストラテジー（クラスB）」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

(円建て)

貸借対照表
2023年12月29日現在

資産

投資有価証券の公正価値による評価額（簿価：4,192,281,273円）	4,244,590,342
現金 - 外貨（簿価：40,977,823円）	39,483,486
未収配当金	5,545,458
投資資産売却に係る未収入金	50,314,268
その他資産	740,567

資産合計

4,340,674,121

負債

未払管理会社報酬および未払受託会社報酬	5,341,249
未払監査報酬	4,020,542
未払保管会社報酬	760,748
未払運用会社報酬	5,478,046
その他負債	899,411

負債合計

16,499,996

純資産

4,324,174,125

発行済み口数

Class B	293,248
---------	---------

受益証券1口当り純資産額*

Class B	14,746
---------	--------

* 整数となるよう四捨五入

損益計算書

2023年12月29日に終了した年度

投資収益

配当収益（源泉徴収税 23,588,360円控除後）	67,757,366
受取利息	5,957,182
その他収益	542,971

投資収益合計

74,257,519

費用

管理会社報酬および受託会社報酬	14,219,405
監査報酬	3,479,761
保管会社報酬	7,176,196
運用会社報酬	26,000,067
その他費用	3,116,645

費用合計

53,992,074

純投資損益

20,265,445

実現損益および評価損益の変動：

取引による純実現損益：

証券投資	656,047,969
外国為替先渡取引	(5,442,247)
外国為替換算	5,395,661

評価損益の純増減：

証券投資	392,395,312
外国為替換算	1,115,396

投資、デリバティブおよび外国為替換算による純損益

1,049,512,091

運用の結果による純資産の純増減

1,069,777,536

投資明細表

2023年12月29日現在

	株数	簿価（円）	公正価値（円）	純資産に占める 割合（%）
資産				
投資有価証券の公正価値による評価額				
普通株式				
カナダ				
生活必需品				
RB GLOBAL INC	4,632	35,232,219	43,912,655	1.02%
生活必需品合計		35,232,219	43,912,655	1.02%
エネルギー				
TC ENERGY CORP	7,651	41,329,127	42,163,958	0.97%
エネルギー合計		41,329,127	42,163,958	0.97%
カナダ合計		76,561,346	86,076,613	1.99%
中国				
通信				
TENCENT HOLDINGS LTD	7,800	54,674,757	41,346,406	0.96%
通信合計		54,674,757	41,346,406	0.96%
一般消費財				
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	29,307	70,978,372	40,001,868	0.92%
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	11,400	51,406,886	36,996,546	0.86%
JD.COM INC-CLASS A	67,050	169,565,146	136,187,866	3.15%
一般消費財合計		291,950,404	213,186,280	4.93%
エネルギー				
LONGI GREEN ENERGY TECHNOL-A	87,900	50,473,447	40,012,979	0.92%
YANTAI JEREH OILFIELD-A	96,500	48,356,753	53,921,839	1.25%
エネルギー合計		98,830,200	93,934,818	2.17%
金融				
EAST MONEY INFORMATION CO-A	172,296	58,875,416	48,086,020	1.11%
金融合計		58,875,416	48,086,020	1.11%

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

	株数	簿価（円）	公正価値（円）	純資産に占める 割合（%）
資本財・サービス				
LUXSHARE PRECISION INDUSTRI-A	178,500	104,681,722	122,237,365	2.83%
WEIHAI GUANGWEI COMPOSITES-A	83,160	48,334,127	44,087,353	1.02%
ZHEJIANG DINGLI MACHINERY-A	46,800	48,477,627	47,603,381	1.10%
資本財・サービス合計		201,493,476	213,928,099	4.95%
公益事業				
ENN ENERGY HOLDINGS LTD	176,702	266,534,058	183,441,005	4.24%
公益事業合計		266,534,058	183,441,005	4.24%
中国合計		972,358,311	793,922,628	18.36%
デンマーク				
素材				
ROCKWOOL A/S-B SHS	1,044	34,687,453	43,097,030	1.00%
素材合計		34,687,453	43,097,030	1.00%
デンマーク合計		34,687,453	43,097,030	1.00%
フィンランド				
エネルギー				
NESTE OYJ	21,688	115,759,056	108,790,861	2.52%
エネルギー合計		115,759,056	108,790,861	2.52%
フィンランド合計		115,759,056	108,790,861	2.52%
フランス				
生活必需品				
BIOMERIEUX	3,779	53,247,275	59,204,819	1.37%
生活必需品合計		53,247,275	59,204,819	1.37%
テクノロジー				
DASSAULT SYSTEMES SE	9,320	47,827,322	64,204,300	1.48%
テクノロジー合計		47,827,322	64,204,300	1.48%
フランス合計		101,074,597	123,409,119	2.85%

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

	株数	簿価 (円)	公正価値 (円)	純資産に占める 割合 (%)
日本				
素材				
NIPPON PAINT HOLDINGS CO LTD	37,900	43,733,442	43,206,000	1.00%
素材合計		43,733,442	43,206,000	1.00%
通信				
MONOTARO CO LTD	113,500	214,521,370	174,733,250	4.04%
通信合計		214,521,370	174,733,250	4.04%
日本合計		258,254,812	217,939,250	5.04%
オランダ				
金融				
EURONEXT NV	5,045	51,704,318	61,793,399	1.43%
金融合計		51,704,318	61,793,399	1.43%
テクノロジー				
ASML HOLDING NV	929	71,690,225	98,625,948	2.28%
テクノロジー合計		71,690,225	98,625,948	2.28%
オランダ合計		123,394,543	160,419,347	3.71%
南アフリカ				
素材				
ANGLO AMERICAN PLATINUM LTD	5,535	29,263,893	41,133,705	0.95%
IMPALA PLATINUM HOLDINGS LTD	62,960	45,756,727	44,299,205	1.02%
NORTHAM PLATINUM HOLDINGS LT	35,393	30,774,552	38,316,024	0.89%
SIBANYE STILLWATER LTD	196,534	44,526,031	37,725,952	0.87%
素材合計		150,321,203	161,474,886	3.73%
南アフリカ合計		150,321,203	161,474,886	3.73%
スイス				
金融				
PARTNERS GROUP HOLDING AG	161	20,802,914	32,712,419	0.76%
金融合計		20,802,914	32,712,419	0.76%
スイス合計		20,802,914	32,712,419	0.76%

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

	株数	簿価（円）	公正価値（円）	純資産に占める割合（%）
英国				
資本財・サービス				
HALMA PLC	11,850	45,342,343	48,642,289	1.12%
資本財・サービス合計		45,342,343	48,642,289	1.12%
不動産				
SEGRO PLC	106,899	143,469,165	170,295,410	3.94%
不動産合計		143,469,165	170,295,410	3.94%
英国合計		188,811,508	218,937,699	5.06%
米国				
素材				
FMC CORP	4,486	49,302,121	39,875,107	0.92%
KAISER ALUMINUM CORP	4,306	43,474,464	43,216,593	1.00%
STEPAN CO	7,768	86,468,770	103,544,791	2.40%
素材合計		179,245,355	186,636,491	4.32%
通信				
VERISIGN INC	1,480	43,182,457	42,973,636	0.99%
通信合計		43,182,457	42,973,636	0.99%
エネルギー				
OVINTIV INC	6,475	32,663,727	40,092,174	0.93%
エネルギー合計		32,663,727	40,092,174	0.93%
金融				
MID-AMERICA APARTMENT COMM	2,270	47,077,808	43,030,508	1.00%
NATIONAL STORAGE AFFILIATES	9,790	48,734,758	57,236,653	1.32%
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN	25,969	197,158,423	205,388,250	4.75%
SUN COMMUNITIES INC	2,623	48,771,410	49,422,506	1.14%
金融合計		341,742,399	355,077,917	8.21%
ヘルスケア				
TELEFLEX INC	1,376	43,176,840	48,369,087	1.12%
ヘルスケア合計		43,176,840	48,369,087	1.12%

世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型）

	株数	簿価 (円)	公正価値 (円)	純資産に占める割合 (%)
資本財・サービス				
CHART INDUSTRIES INC	2,380	44,782,838	45,743,132	1.06%
CSX CORP	10,251	31,580,870	50,104,598	1.16%
EXPONENT INC	3,572	43,746,782	44,335,233	1.02%
KEYSIGHT TECHNOLOGIES IN	2,005	41,593,896	44,969,159	1.04%
XYLEM INC	2,892	42,319,996	46,626,191	1.08%
資本財・サービス合計		204,024,382	231,778,313	5.36%
不動産				
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	11,688	197,612,872	208,888,341	4.83%
AMERICAN TOWER CORP	1,872	45,874,256	56,973,875	1.32%
CROWN CASTLE INC	12,089	200,853,997	196,319,149	4.54%
SBA COMMUNICATIONS CORP	1,491	48,426,746	53,325,937	1.23%
不動産合計		492,767,871	515,507,302	11.92%
テクノロジー				
AUTODESK INC	4,085	101,515,981	140,220,936	3.24%
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	6,021	127,447,102	138,709,039	3.21%
MSCI INC*	697	33,615,174	55,582,500	1.28%
PAYPAL HOLDINGS INC	4,652	44,697,141	40,275,071	0.93%
RINGCENTRAL INC-CLASS A	8,378	49,960,582	40,099,378	0.93%
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	6,610	165,607,273	179,405,114	4.15%
テクノロジー合計		522,843,253	594,292,038	13.74%
公益事業				
CLEARWAY ENERGY INC-C	13,262	51,189,951	51,285,233	1.19%
ESSENTIAL UTILITIES INC	8,474	46,963,694	44,620,720	1.03%
EVERSOURCE ENERGY	5,055	51,526,391	43,984,999	1.02%
NEXTERA ENERGY INC	16,722	140,929,210	143,192,580	3.31%
公益事業合計		290,609,246	283,083,532	6.55%
米国合計		2,150,255,530	2,297,810,490	53.14%
普通株式合計		4,192,281,273	4,244,590,342	98.16%
投資有価証券の公正価値による評価額合計		4,192,281,273	4,244,590,342	98.16%

* 受託会社、管理会社および保管会社の関係法人

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（世界インフラ戦略ファンド（為替ヘッジなし／資産成長型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2023年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2024年6月20日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

（2023年12月21日から2024年6月20日まで）

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
1219国庫短期証券 2024/6/24	129,997,160		
1231国庫短期証券 2025/5/20	39,942,240		

（注1）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

（注2）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2024年6月20日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（251,762,307千口）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2024年6月20日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 170,000,000	千円 169,942,467	% 67.5	% —	% —	% —	% 67.5

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

（注3）評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2024年6月20日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日	
国債証券	1219国庫短期証券	% —	千円 130,000,000	千円 129,999,884	2024/06/24	
	1231国庫短期証券	% —	40,000,000	39,942,583	2025/05/20	
合 計	銘 柄 数	2銘柄				
	金 額		170,000,000	169,942,467		

（注）単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第14期 (決算日 2023年12月11日)

(作成対象期間 2022年12月10日～2023年12月11日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

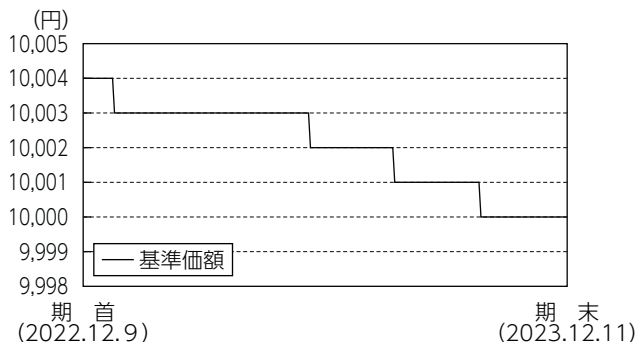
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
(期首)2022年12月9日	円	%	%
	10,004	-	-
12月末	10,004	0.0	-
2023年1月末	10,003	△0.0	-
2月末	10,003	△0.0	-
3月末	10,003	△0.0	-
4月末	10,003	△0.0	-
5月末	10,003	△0.0	-
6月末	10,002	△0.0	-
7月末	10,002	△0.0	-
8月末	10,001	△0.0	-
9月末	10,001	△0.0	-
10月末	10,000	△0.0	-
11月末	10,000	△0.0	-
(期末)2023年12月11日	10,000	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,004円 期末：10,000円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	224,869,425	100.0
投資信託財産総額	224,869,425	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	224,869,425,628円
コール・ローン等	224,869,425,628
(B) 負債	1,500,000,000
未払解約金	1,500,000,000
(C) 純資産総額(A - B)	223,369,425,628
元本	223,366,515,143
次期繰越損益金	2,910,485
(D) 受益権総口数	223,366,515,143口
1万口当り基準価額(C / D)	10,000円

* 期首における元本額は159,095,941,234円、当作成期間中における追加設定元本額は314,669,316,126円、同解約元本額は250,398,742,217円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック	947,268円
ダイワ/ミレニアセット・インド株式ファンド - インドの匠	29,910,270円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり)	998円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし)	998円
US短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型)	102,434円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり)	39,849円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型)	3,985円
- ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり)	
i Freeレバレッジ S&P500	8,578,400,572円
i Freeレバレッジ NASDAQ100	136,597,495,537円
クリーンテック株式ファンド (資産成長型)	998,802円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (毎月決算/予想配分提示型)	999円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	499,501円
i FreeETF 日経平均レバレッジ・インデックス	3,766,275,979円
i FreeETF 日経平均ダブルインバース・インデックス	7,383,524,817円
i FreeETF TOPIXレバレッジ (2倍) 指数	1,207,970,593円
i FreeETF TOPIXダブルインバース (-2倍) 指数	926,253,680円
i FreeETF 日経平均インバース・インデックス	8,758,653,432円
i FreeETF TOPIXインバース (-1倍) 指数	11,471,375,420円
i FreeETF JPX日経400レバレッジ・インデックス	788,263,236円
i FreeETF JPX日経400インバース・インデックス	114,002,117円
i FreeETF JPX日経400ダブルインバース・インデックス	78,926,070円
i FreeETF S&P500レバレッジ	556,085,029円
i FreeETF S&P500インバース	2,883,612,458円
先進国トータルリターン戦略ファンド (リスク抑制型/適格機関投資家専用)	207,414,601円
ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S/Lトレード	4,992,083円
ブルベア・マネー・ポートフォリオ6	25,460,730,955円
ブル3倍日本株ポートフォリオ6	11,487,636,953円
ベア2倍日本株ポートフォリオ6	3,017,601,716円
ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ	44,637,919円
ダイワUS短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型)	9,957円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ/ミレニアセット亜細亜株式ファンド	4,148円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ミドル・コース	10,833円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース	10,788円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース	12,751円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回)	100,588円
ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド	5,813円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,000円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△69,335,817円
支払利息	△69,335,817
(B) 当期損益金(A)	△69,335,817
(C) 前期繰越損益金	62,057,963
(D) 解約差損益金	△51,876,027
(E) 追加信託差損益金	62,064,366
(F) 合計(B + C + D + E)	2,910,485
次期繰越損益金(F)	2,910,485

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。